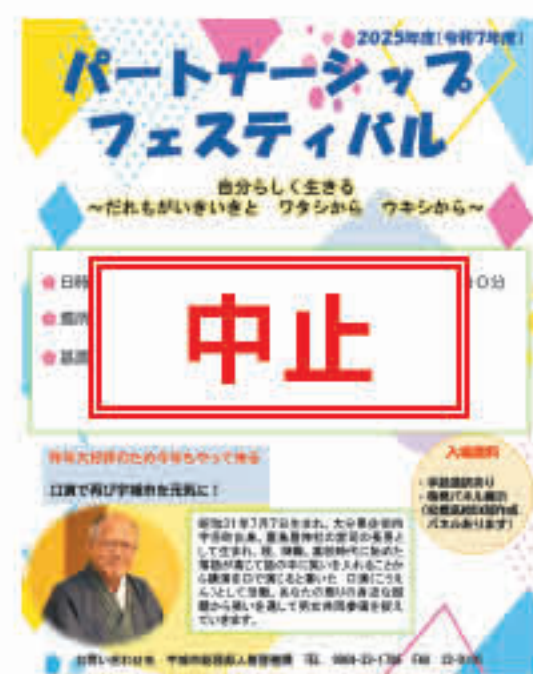




2025年度 宇城市 パートナーシップ フェスティバル は中止 になりました



2025年8月10日から11日の豪雨災害により、9月13日㊦にウイングまつばで開催を予定しておりました「2025年度宇城市パートナーシップ・フェスティバル」は中止といたします。

自分らしい感覚を育んでみませんか パートナーシップセミナー ハンドメイド講座

カスタムボールペンづくり
一直感でいこう！
好きな色、好きなデザインー



日時 9月20日㊦ 10時～11時30分
場所 不知火防災拠点センター
講師 清水元美さん(ハンドメイド作家)
対象 小学生以上(市に在住、在勤、在学)
参加費 無料
定員 20人(申し込み多数の場合は抽選)
申込方法 申し込みフォーム
申込期限 9月11日㊦

※イメージ画像



申し込みフォーム▲

みんなで学ぼうじんけん

生涯学習課 ☎32-4300

対馬丸に乗って子供を失った母親の、敵国への激しい憎しみをにつづった手紙がありました。撃沈させた潜水艦はハワ

初夏に沖縄に行きました。那覇の市内が明るくなった頃、海岸へウォーキング。水着もタオルもないのに短パン一つになり、汗だくの体を冷たい海に浮かべていると太陽が昇ってききました。

海の近くに対馬丸記念館がありました。

1941年12月8日に日本が始めた太平洋戦争。日本が敗戦を重ねるようになると、沖縄の住民を島外へ疎開させる命令を出します。館内のパネルには、「軍の食糧を確保し、戦闘の足手まといになる住民を退避させ、続く戦争の次の戦力となる子どもを確保することが真の目的でした」とあります。

学童疎開船対馬丸は、1944年8月22日午後10時12分、鹿児島県石島沖で米潜水艦ボイフィン号の魚雷を受け沈没。疎開学童784人が犠牲となりました。

月桃

対馬丸に乗って子供を失った母親の、敵国への激しい憎しみをにつづった手紙がありました。撃沈させた潜水艦はハワ



ひろみち
本田博通地域人権教育指導員が学校で働いていた経験などから「じんけん」の今をお伝えします



正しく知ることから

ー 水俣病問題・ハンセン病問題を学ぶ ー

学びを深めるために ー現地で学ぶー

現地を訪れ、歴史や背景を学び、当事者の話を聞くことで、より深い理解と共感が生まれ、また、自分自身のこととして考えることで、人権意識が高まります。次の施設でより詳しく学ぶことができます。

水俣市立水俣病資料館



水俣市立
水俣病資料館
HP



☎ 0966-62-2621 FAX 0966-62-2271
✉ mimuseum@eos.ocn.ne.jp

国立療養所菊池恵楓園歴史資料館



国立療養所
菊池恵楓園
歴史資料館 HP



☎ 096-248-1136 FAX 096-248-1136
✉ keifu-museum@mhlw.go.jp

宇城市豊野町コミュニティセンター ー市の人権啓発の発信拠点ー

宇城市豊野町コミュニティセンター(コミセン)では、部落差別問題をはじめ、あらゆる差別の解消に向けて、さまざまな啓発活動を行っています。

今後も水俣病問題・ハンセン病問題について、正しく伝える啓発活動により一層取り組んでいきます。

また、コミセン講座や自主サークルに参加される人を対象に人権学習を行っています。

出前講座も行っています

随時募集中

研修を希望される市内事業所、地域のグループ・団体へ出向きます。



総合カレンダーに関するお願い

4月上旬に右の訂正シールを全戸配布しました。

訂正シールをまだお貼りでない方は、お手数をおかけしますが、2026年2月のページ上段にお貼りくださいますようお願いいたします。

なお、訂正シールがない場合やお困りの点などございましたら、人権啓発課にご連絡をお願いいたします。

2026
2 ハンセン病・水俣病のことを
正しく知っていますか？



誤った知識は
差別や偏見を生みます。
正しい知識を持つことは
差別や偏見をなくします。

☎ 人権啓発課 ☎ 32-1708 FAX 32-0110
✉ jinkenkeihatsuka@city.uki.lg.jp